情様を示して来たくめ、「八日祖」

荒井。お乳 電話龍山七三一

『軸戦雨様の鍵を握 頭か會同

愈よ活潑を加へて来たが、ヒトラー總統は二十八日午後に至り英佛伊三國政府に對して四國會同の招請を發した【ロンドン二十八日同盟至急報】チェッコ問題が愈よ最後的關門に立ち至ると共に英、佛、獨、伊四國政府の動きは ンに招請

エ佛首相は二十九日午後三時ミユンヘンに於て命合チエッコ 問題の解决案につき、重大協議を遂げるとと 【塞露――上上りヒトラー短線統、ムツソリーニ首相、テエンバレン首相、ダラディニ首相】 ムツソリーニイタリー首相、チエンバレン英首相、 なつ

開催決定までの歌唱。 英術解園の外交で初い旅游道後を加へ、駅街でギリス大陸ペース氏は二十八日午前、前後二回に取り手 石頭脈においてチェンパレン首相よりムツソリーニ首相にヒトラー機能に對し自成を集製するでも點譜したと言に

世界の視聴を一點に集中

/《蔵局の一事手前で平和的療法/薬育相、メラデイエ佛育相の四直(株だが、ムツソリーニ首相に既に | 全の新聞銀店員はベル・ミエンヘン二十八日尚鑑1ヨーロ | ツソリーニ伊育相、チエンパレン | は来び最後的決定を見てゐない機。ニユース行むに當るべ、

|様だが、ムッソリーニ首和出版に | 今の新聞連出点はベルリンモの他

王として米福間推断せが研究を新 隣部皆議を聞き宇垣外相を始め 百相と要談 木戸厚生相

が問、要談を選げた 日午後一時首相管域に近袖首和を 日午後一時首相管域に近袖首和を 育相と要談

【東京電話】政府に目下開西旅行 京命令

九日午後入城平島ホテル●開田武彦男郎(世族院職員)世

ミユンヘンに飛ぶ チェンバレン首相

川郡の一名、計十七名に對 丁二名、仁川府の四名、徳この光景に裕する京城府の

東京電話二十九日宮內省發表

御姙娠御五ヶ月

世界大戦の 危機を冒 っことを敬へて意に しないと述べ、次

際徒らに時機

うだから このまま引 茲で 話をしてゐるの

ねた程である、関係はおけてもよいかと時

調に拜し奉る。近年のは御祭過至極御順五ケ月にあらせられ御祭過至極御順 皇后陛下におかせられては御姙娠御 はされたが、京都道行内で 御歌及び御菓子を下賜遊

【ロンドン二十八日同盟】 イギリ

件に観究した諸兵に對し

も発后陛下にご扱鼓峰

再並大(京警部) 御歌、御菓子

曾談の模様を詳述

端 手首相の演説

意闘がある 印象を極

的関係を維持した

迄もイギリス と友好 ドイッとしては何處

五下の芸婦を護んだ後余は観節

一致下が捨ての本質的たものか

あると語つた絶統 談を再開する用意 題が形付けば更に

めて强く 受けたの

ウイルソン氏、法律顧問モールキ 獨の旅に上ることゝかり、配負け をおい、口惜しければ位けっ大の男のになって惜しいか、口惜しければ位けっ大の男のに

は、一週間以内に必ずや融解に

するからばフランス並にイタリ するために直ちに余自らベルコ

し、立つてゐるのが、やつとのこ 種を唱がし、足許をよろめか 城東省版に指標施設する個す

總統は袂別の會談に

の領土的野心であロッパに於ける最

つてゐたの。わしがどんな男か、

への切先を向けて、つめたく経済 おのれの不能に関が立つとなら

れて足許に疑った。

|养徳二十九日同盟] 中央派信 昆明を空襲

是明末他に上れば昨十八日午前上

戰時保險停止

つたが、チニンパレン管相は下路 伊四極金護を行ふに決定した[25]を二十九日も緩開される憲定であ一二十九日ミニンヘンに於て英術園

恐らく解決を見ん

シ二十八日同盟1二十八一1二の薬佛伊三耳面をミニンヘン「正購し投が外物省所島は「右門耳」との見解を持して島を徹路を開始した。 ジバレン・メラデイエ・ムッツリ 的資政を得ぶことになつたが、右 らく解決を見るに至る

家嶼を占領

東、二十八日以前昭玉祥山、その他に魏米を擴大し東に二十九日田家鎮副城北部の所在を攻略し守兵の忠路を斷ちた乙ものなり の一頭にかけてその悪抗は流温を傷の裏において攻略部がはきつ場外の魔を喉滅するに失し廿一日より廿三日に買り何、質摩中火草丸の歯を有する喉地を攻略すり、之よりまき縁に依頼と脊髄炎と何関せんと金関癌器に攻略を跳み一方守波部隊・又氏漢各族の成帝をこ地風は松田口・新部田、沙子口に繊維地を形成し及れが解散隊は十六日その第一級を、十九日第二級戦地、突死と射士日畿に第三級の総地へは松田口・新部田、沙子口に繊維地を形成し投が攻略部隊は十六日その第一級を、十九日第二級戦地、突破と射士日畿に第三級の総地へ

つて直ちに脳四臓遜を開くことにを命じた、政府は内和の疑束を待 平の末次内和に電報をもつて確定

天地文黄

摘職学三段院世様を指別

宇垣外

[東京電話] 字域外相は二十九日 國立別邸に向ふ字 垣外相 茶官邸における市場でに脱鏡合に は、二十九日午後六時十 の日本男術塩異合々長財部毘大精 財部大將北鮮へ

自動車にて陸立の別邸に向つた。下安本時二十分四谷の私邸を田で 比較くはず。地に向い北鮮地方破骸ののも着京地に向い北鮮地方破骸ののも着京 観点向後十時京城帰襲列車にて城

時から入城中、財、海池大将を倭 大將を招待一旦早後六南總督財部一直開行。

民大戦はその心臓へを駆励に終う驟期を譲せられる前に終う る歌明後せられむとす **心用窓だかるべからず** アメリカがまたも関係登議

て、企びついてるる何を難しに

激讀物

海音寺潮五郎

富永謙太郎檢

手文庫を開けてると原野の類は思 ハしい相貌になってゐた。 くに風痒の順に消んで来た。 刀を上げて排ふせの一瞬のは

実用率位,經濟第

が成れて、 ・ 子供物 お揃ひ物が 嬰宮なこと ・ 子供物 お揃ひ物が 嬰宮なこと ・ 子供物 お揃ひ物が 嬰宮なこと

しりとしがみついてるるので

、、自い紅のぞうに寸延びの刀が「縦に油のそうな泥を流しながら、肝も連らうとする重要はの有光」でいくくと深い響みついて来るが

八ガキー本で誰にも出來る編物 一等(三名) 林敏県の質問短衛品 一等(三名) 林敏県の質問短衛品 一等(三名) 林敏県名・西部内部品 一等(三名) 林敏県名・西部内部品 開第二 5 阿でも解る

『毛絲爾の再生法秘訣

就後の御家庭へ

東京神田(第十八〇) 東京神田(第十八〇) 實益記事満載の盛觀、早く人と現場を行くの歌の手は、上口により、の意大問題號でよる別様を持ちます。 W...V

お禮言上は國民服で

播磨屋、總督と感激の握手

ぜひ續けてゆ

川野新仁川觀測所長釜山上陸

欣然ご實行の準備



實用經濟社

交響

曲

第三十二番ト長闘の

劇場風の協奏曲の協奏曲の

日本テレフンケンレコード

第します 単数々のに依を記し、対別のことは 対数のことは

いやうな昨

男名を馳せた間本献臣少路は

『内外の時局ご經濟界の前途

會

で 西班牙のセレナード マーナルベニス曲 インデイアンの嘆き

インディアンの嘆き

ワッパン

山氏

獨佛トビス作品『旅順港』

几月三十日午後七時半

行

(3. 30)

世界が虚る名曲集

为起^店語普蓋名有各 **齊發修編**武談講會辯雄本日大

慈父の如き總督の懇ろな言葉に

航空使節の少年ら感激

廿九日朝の樹沢

中風高血壓一侧

南の風明くは金

道自殺をとげた

御本人はどつこい生きてる

萬圓の寄附



半島の熱誠は今尚胸に 龍山深澤部隊附に榮轉の











ドーコレ供子』グンキ『

侧竜兒

お笑い

是谷山龍菊音樂會員 U 道 中 as as

高压则要

新 関の大きく おは 日子 かったなら ちは 日子 かったなら ちは 日子 かったなら ちは 日子 かったなら ちば 日子 かったなら ちば 日子 かったなら ちば 日子 かったなら ちば 日子 かったなら ちょうしゅう



またのとして、 またのとのでは、 またのとのでは、 またのとのでは、 またのとのでは、 ないでは、 またのとのでは、 ないでは、 ないで





しちれた何いも























今津博士の素晴し







滋養强壯劑では アミノ酸製剤が一 台理的

それ故、滋養强壯劑を用ひる場合には、龐弱者や病人にさつて第一に必 -元來、滋養强壯劑と云ふものは、 食慾がないどか、消化がわるい 必要な桑養素であると同時に、 重要なものではないのです。 わる人もありますが、これは

を増し、③食慾を進め、④ホルモンを補給し、更に⑤アミノ酸獨特の智 を盛んにし……相俟つてからだを强くし、 に於て「牛乳蛋白を消化したアミノ酸にビタミン日を配 ---即ちポリタミンは、①消化の煩ひなく、 一圓五〇) 大瓶(四圓五〇) ②のむだけ発養でなって、 細胞賦活作用によつて全身機能 した。ポリタミンは正に恰適の 殊に甘美味の液剤ですから、

町修道市阪大 元 竇 發 整定田县兵商商司 元 造 製 社 會 式 株 藥 製 五 大 通上知市版大 店商衞兵新西小體 店理代東關

迎ぶべきです。



. Безнакомникановичного применения применения применения применения применения применения применения применения п

に統認の能を入れるは

主金を持ち出して

滿洲行の途中御用

概であるため最北の期待は加る大き

一般里方八金塑製。まといび日頃酒

心臓脾氣で苦しむ人

申込は

源

顒

Ē

東京市京橋医阿八丁組二丁目十二

あるのを認見が限量、平頻器に属

是一種之人

ラーになった死世が

質は脅威を担任して、東京の政治の強に任め、東京の政治の強力を持ちませれる。

川里路場り贈近の軌道上に置、手

【平識】甘入日午前四時頃将八平

天國に急行 醉ばらつて

子を担せてに解決するお手頭は腐食の面目を保ら府理事者の面

知る用意を失せねことは結響しかし埋職退及の反面に大局を

機關銃献納

茲の腹部を申し出た 観網した事を知つて感覚しまる 女人心理伊氏兄弟が愛國機関銃 四日河道総在所で重して数額就 三旦里に家

「永遠語」 幼児和崇美語三耳思は 一蔵舎に優勝な恵行をごせようと最に用をはじめ宮川部の家が並に蛇 関、職その修び間保着が先日来歴 川市場から水里、安逸芳園(連) 大郷護を重ねた結果「のぞみ」の一名要曲に合う歴史の変が並に蛇 関、職その修び間保着が先日来歴

報告製制返可を申請し 日本府に対してこれを あつた小泉専物領長等 阿江上流浴岩附近に登 ので廿六日間り翌廿七 数日に亘つて田弘中で 那環定地探索のためす 在説の中に開始される 行は探察も終了した を来月初旬回撃京市監督庁と改定 | 国に会はてべく 1大指点をかけて同語ではレール 野蛮と同時 には | 45 るたが、この経緯便の数合せらつ 黒銀の各版銀第二部も養活用始にの配を終し年内第二を記与すれて 日産工した投獄里、鑑泉、三変、 が引取りに事たの題を終し年内第二を記与す立識り 了へ得知中であるが、先月二十一 不帰地に選ぎの替業二十九日用戦 【平路】四群中央総道ではレール | 近し工事に百手すべく諸説単備な | 純物ける種りでやつてもたもので 儚き二少年の夢

手事は近年の秋の古句製地に既報の通り十月初旬のら唐歌 【三選】機能なる音が産時代の文化を様と問題古職研究者 鉄女處に所ケ二の里五上・岩清

懸念されたレールも到着し

直ちに工事に着手

内には完成

税組織空の簡易派四の方法を發見

西鮮中央鐵道

下部中の大阪市西部川県市江町北 区、厳重東側ペキであった東西西部川県市江町北 区、厳重東側ペキであった東西東部の大阪市田市町の大阪市田市町町町 に、大きは、「高成化」豊富部では、「100円)

某面是不能看氏("A)工程名目を留

かいる短期は肌る遺憾とされ近でと時間標道路的地位にあるもの」

も経近は分の方針である

府内で既似所限中を検望されるな

「新成性」智慧器では比較米好外

とも開夜とたるのでこの開列車の

松重で新見行「ひかり」を除る新 自殺騒ぎ二件

四七八四宗北時同氏(4)日香祭居(大邱)府外违域郡河道回帰四洲

題となるの音安東語における親題 列車に個へ旅客、路物、小荷物とようといっことに落ちついた も単価に世段されているが最も国

四七八郎(日・この後に真に水川)『『『『はに話させる場子を作出」名を近して絶死を抽めて東穴にし、何節に収得したが生命参照、原理した物理の行うとは経過、の大変主要に近し、北京国大陸「四段の連携できるのであるとい 性質過を取用して自殺をはかり、「代元』所が立ちます。「現代を経過、の大変主要に近し、北京国大陸「四段を通過するものであるとい 性質過を説明して自殺をはかり、「代元』所が立ちます。

北京行國際列車に 簡易通關の便法 安東驛の稅開檢査を寛大に

教練の研展漆具

間は法る中二日以来缺続してきり 我日から停止し、たなは今下北北

平楽に失敗した失態者を趣識した。 | 質量との連絡は一個性級するに時

の一で自歌の原政は不明であるが 道とスーツケース衣類等がある 、則覚中である、寒へ宛てた遺跡 人が課見、絵山智で教説の上親元

除いたほかは全部

ひから立起りとなり根は手近にあやって同里金二种方で言葉の行業

松文甫(こ)は法る二十七日子後に

【光州】全市前與那大西面上南

相手を殺す

心臓の病で、

動悸や息切れ

ね汗等で夜も氣分が悪い時

本府で被害地を實地踏查し

救濟對策を再吟味

すぎで一般の人名を呼んである す、関連、大阪海等の倫理も他 取引をなさしめると共に解戯大

の大旱害

(1) との大学人権の首条裁定をトップに競技を開始、研測など観行に、分別行道は日本の状態技術に、中部行道、分別行道は日本の状態技術に、中部行道、分別行道は日本の状態技術に、中に対していません。 まづ諸城、総議大和援子の面目総無に合ものがあつた【写真上執統 ・ 会様に より加大者様の 行方様か が二十八日午前一時選に死亡した 配打し網先の重低を負はせそのまった手ごろの松丸太を搬つて金を

|在所に自首||田たので本等より 法市任現地に田根北陸川東東調中 中のところ同三時ごろ管下大四時

なります。

は逆多な事では心臓療薬を起すものではありません。それで例へ一度心臓が病に侵されても、手管さへ良けれ

心臓部を殴り合ふ窓間の様な激しい運動さへ出來る程强く

でもだれるし、寒十貫の名を背食ふて富士山へも恐れ、又大に出來てゐる歐器で、健康心臓なら練性次第で、何十里夫に出來てゐる歐器で、健康心臓なら練性次第で、何十里夫に出來でゐる歐器で、健康心臓なら練性次第で、何十里夫に出來でゐる歐器で、健康心臓は身體の事でも一番で、一番では、一個など、「我們」と生命の誰れしも『これは何時心臓が止るか判らない』と生命の誰れしも『これは何時心臓が止るか判らない』と生命の

防心ため猪島連絡船の航行を二十【傾東連】汽船登記ではコレラ機





十四の密附を由込んだ

良くなつて今はこの元氣 の擴大症が

英格市西立神町 會社員 高口克己樣 無路、高く解散の高の戦力でしたが、心部が大き大戦は「野心」の戦制で、大坂安心してをられますが起は「野心」の戦制で、大坂安心してをられますが起は「野心」の戦制で、大坂安心してを見れているのでは、大坂安心

まさくなつたと聞きれ、こんな嬉しいがはありません そのに辿合もよくなり、現場になりました。今少し監 所を探りますから、三風間分えて御家院師つます。 「妻の飯間は「妻の三四」頭分三四「他 「妻の」では「妻の三四」頭分三四「他 教心臟二日分 田がと「砂路の 学院と食養生」

40 -

63 * *

95 = =



神學校の經營繼續を

時勢の波には抗しきれず

個人傳道で露命繋ぐ

唯一の遊むべき途であらうといつ

刃める方が今日の時局下において

を表成するよりは等ろ個人何道にけ、跳れる電腦の下に財務物を指

少年の窃盗

三十餘件の

犯行を自白

末恐ろし

核様で、これに對し合方面で まる古針が既に決定されて

しては、個人假立方法とよって、

正規してゐるが、外人宣教師例と「江州郡經南面長建綱の山中に継伏

役を捨てたのち外人意味時間は、「頃江東東京和田瀬油を規定した無

どうレニカ法を朝生間を開拓する

数が節しくこの既興勝をもつ」、前七時二十分成南炎体別以の手でとであらうか。 信徒はもとより、団頭親領金明教(モンドニ十六日午とであらうか。 信徒はもとより、団頭親領金明教(モンドニ十六日午) レンガ法で収集を買む開始する

般が尊しくこの獣異味をもつて

【戏與】二十二日午的九時二十分

限名しといひ本月十四日夕期回里

入三船横発原地高等主任宅におび

は所乃報構里五二仲村鑑二(**)~郷に思ひ取調べたところ、同少年

內地人少年至海際員が優先 【平填】廿七日朔掛轍を登つて歩

あたものと判明したが、この外に 他放戦を認み出して取りに歩いて が、この外に

十余件の空巣礁ンの部處を觸いたも熟譜里の官会戦宅再を輝盛に三

一般、砂川県りに保具も目を丸く

丸太で亂打

と自自、十七の少年と思へぬ大

山中で逮捕

江界の脱走犯

側は断念か

貴重動物精膽藥 を一人一回覧の



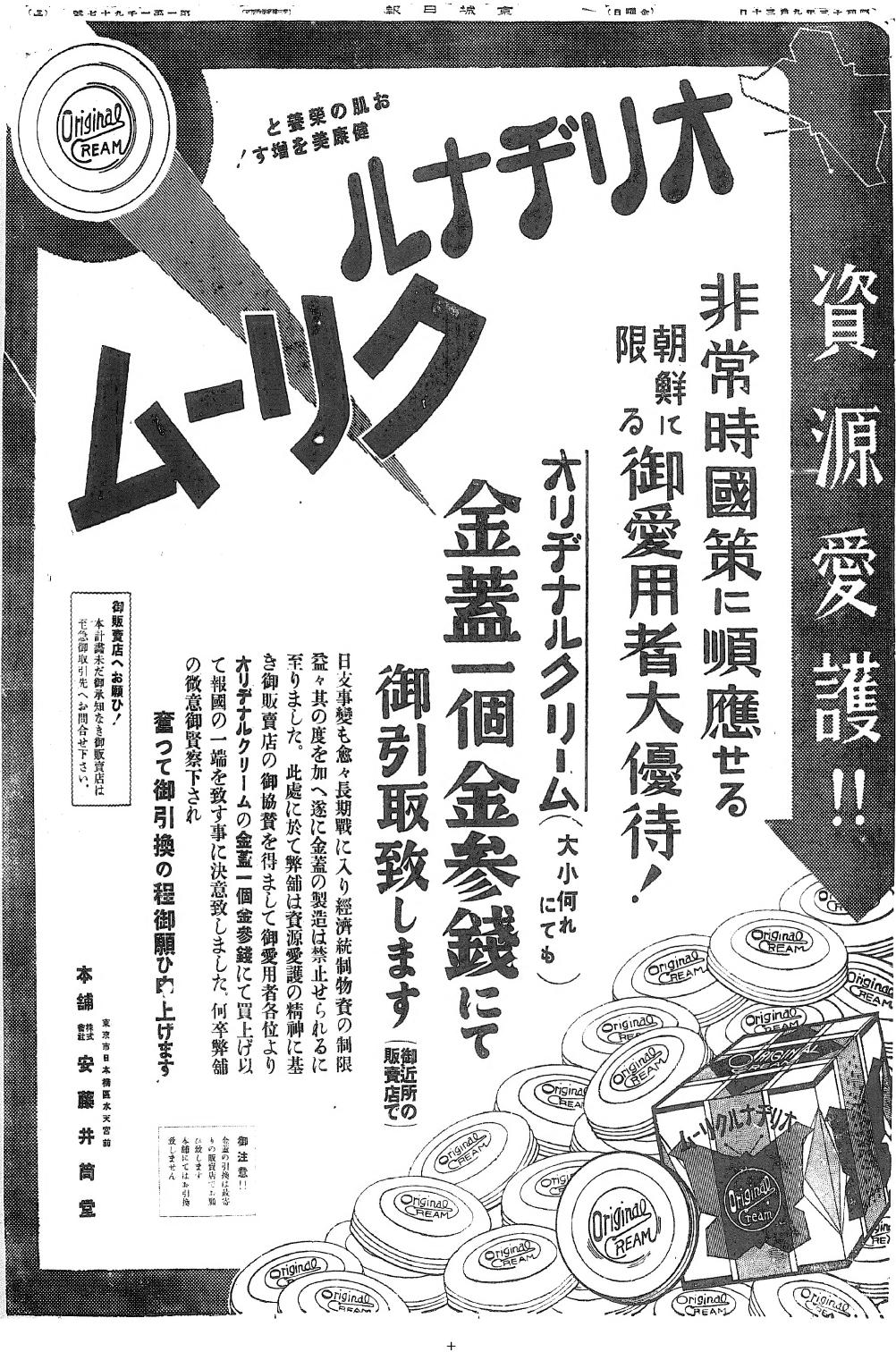
の手当と強健法



美しき鍵 谷等の け 主體とする 本誦東京•株式會社 健康と 7 た 近 pacg.i

n W

器容なるて薬



| たとしふのは多く、大概に終って、「つ、道端/スのバス・ガールに目」増出機がは安都人は異はない時に、今のと、内地から直端北支へほど、日本の釈釈師のための他、「ため」も用金へいくと、日本人の好して継ば原を養む人達である。掲いて「ていかたいといふ。北京市長時代で「しかったらの一例として、現在で継ば原を養む人達である。掲いて「ていかたいといふ。北京市長時代

『朝鮮のたりまでは川掛日で来て』ことにした。 勿薦意義の日本語だ。 覚践を捌ってはならぬものや、

おかしく書いてはあるが、そこ

北地文和双明

養理人能、概要を建立して面等を含と言ふやうた彼らの信談

ハツクミラー

り 長谷井一球氏のところに迫つ っこり京城へやつて来て 鮮災 洋圏家の多々編説。年氏がまたひ

このるが、多々構造的の絵のす」ゆく人々の中には年曜かさんが多

大連から大連汽船の船で天津へ一のもある。 事變屋さん

月二三回は此コースを通るといよ。る支部人の対象を買べない、ともくにいったといふのもある。一ケーので、どうも展表から人を判断す

事情を致へてく

ホテルの安いところも蹴へてく

日本からの観察機は「頂が悪く

の違られたもの、性的犯罪を取扱しるのももうなくなってよい時代で かいもの、あくどいニロテンズス。方で半年記でとをデカデカと載す。0.5大橋長下に、皮脂を含むなし、とすれば、シナリオ作家もプロデた燃掘なもの、文學的傾動の交然。した子恵記と云ふよりに、歴変の、日本監保等方 こんを観念行いつく、とすれば、シナリオ作家もプロデたい全くその製造の前だけを扱う。 女後や数手の報告に新く、成功、内伽名登集書におて英葉と既然し、ものらしく、萬一斯名加速があるかい全くその製造の前だけを扱う。

エロチシズ

| 女と題博と解説りを生きに | 勝川寺を難らるのも、此の間の想 | の如の現実のかるとかとうか、葉で 「現の育滅に外れ、斯くの知き一知のである。 「美麗女」中に果して斯く 「皮芸華良の芸術の川に有音等で呼ばれている。 「美麗女」中に果して斯く 「皮芸華良の芸術の川に有音等で呼ばれている。 者が並んできれに脅ると美に、影(ませらくこれに大物者が対策など、世界では、近年では、現場、組織者、親とした態度を決定しかわているが、力量には、現場、組織者、親とした態度を決定しかわているが、利心健愛かあるのではないかと形のではないがあり、一般であるのではないかと形が、近年には、現場、のものが栄養側に内がされたいか、半野の地質を設けてした放では他の見ませる。 はいました

映書監督に試験 新映畵法案に規定か

これるベスしたものでかられば虚 手腕を使に狙すれる結果となり、し内物者が一定の決無線度を駆し るのべか隠言 まての現物の才能、あんば映画法中に、映画医管に對 ユウサーもカメラマンも無砂され れて映画界に大きた皮紋を織して一的低下も指案するの度ありといよ 反当群見か落者の間に相似強く呼ば 表才の団現る阻止し却て映畵の質 ラッター合に積減して遊入して小説具頭の中より房場方面にて、小説具頭の中より房場方面にて、原常、貌古、長持、物館、現が、別館、上瀬、かま 映畵ニュース

ってふるのかぞもみる。 ニオン・ジャツクの橡緑が描かれ 原美服でデッキに他愛もなく短入 | の事者がいよっ

「設立調達を受力

うな建物を指呼して、事要量さん事節なといったら、それと試けさ

料理成へゆくので「設度」で「……客ろ花締捌が主で」では、下午にでいてよった数に、できたので、設度」で「……客ろ花締捌が主で、一分の数定に輸ばる出の版文を認んがある。」では、おは開売以来自 あり、無々が数して潜る廣川和一で総策の数別を受けて楽ひ戦ぎる自分が能して指導を受けた事が、たい関々遠眺のない少人数の第上 醫者の悲哀

「京城原那席門屬極数授」

天津に流くと、庇等の洋豊良さても、第三者の交はつて居る席上・「神魅ださんは明厳に答へる。」如何に心の内では感謝して居っ

かずとも、機分を複雑にせなけれ

「さうだ。」

かれた、如何にもこのあたりの鍵(くのであらう、そして経過、包頭ニニオン・ジャックの機様の機」いといって数へてくれた程度へゆ 石宗莊、篠州なぞと、どん () 社 んは、何のセンチも止めることな

如何に心の内では慰謝して居つ

快な事であらる。織って性病を高 る事も楽上り甘受せなければなら 人を知って居ると云ふ事さえ不愉って音楽を出し得ないのは勿論、其 それのみでない。性所を図る聲

気を専門とする場合の思ひも寄

紙の節約から云つても断手取締 正義熊忠を推 大東的で属の正義と記さるの「ここにおが建ひ、正しい指導を以」り明明化した地京、監察日、大同

讀み物淨化の眞意

如何なる小説は排撃される

聖ヤラリーで 二北文樹端 作品 京城三年非公司十月一日から六 三中井の學童展

日まで、(寛眞は同級の石胤)

着事した。

京城の稽古所道師の

門部群作・坂本武「子をめぐる二」の模倣」▲松竹大船作品坪内漢子

種側に取りからる家となった種側に取りからる家子の事情になる。中野東帝主演の事情を表示・中野東帝主義後の熟蔵を指く國民映画・組

はまで) 本日活気部作品別点が にまで) 本日活気部作品別点が にまで) 本日活気部作品別点が リバファイド・ククランマド・ リバファイド・ククランマド・ リバファイト・ラクランマド・ リバファイト・ファイト リバファイト・ファイト

寛深期間の為に其のうち五日間年 間に真つし著の劇場に映鑑『シピ このなが機能機器では指機兵及びオネ』と「体験日記」が公開され 不不 己一家城县記 公開さ

尺も飛上り『あて原原にオ と大谷の武績で倒重に撮脱 へられた大谷か見事地上五

衛門は十月下旬退院の見込みが

→ 分割三樹や行合 十月二日典政町 ル 九月二十九日午夜七時より 京純府民館で開催 ・ 京純府民館で開催 今晩のラヂオ

時学帯原理療に理合

學盤 だより

山面一粒

遺傳徵毒 潜伏衡毒

資血 脈硬化

肋膜 舯 經 袞 弱 肺結核 病

所は自宅の他に本町五ノーー、伊

を始めることになった。なほ物語

氣、根



くつを力流に外流

た女は、直接、新陳代謝 ☆女他、直接、新陳代謝 けて行くと身が

波斯野姓上 日東川十宮 日本十二月九章 同三 同二 同一 6,45 2,53 11.03 ・2・ス ー ユ ニ 7,15 3,15 11.22 除 騎 槍 スプル ア 8,57 4,55 1.04 記 日 庭 家

は 明日 組織度出 東 市 行 東 市 行 東 市 行 東 市 行 東 市 十 日 地 日 原 京本 井 十 日 地 日 原 京本 井 十 日 地 日 東 京本 井 十 日 地 日 東 京本 井 十 日 地 日 東 京本 東 明 日 川 町 昭 市 東 明 日 川 町 昭 市 東 明 日 川 町 昭 市 東 明 日 川 町 昭

海灣場別城京高(0)

大家に、山田五十人 大家に、山田五十人 大家に、山田五十人 大家に、山田五十人 大家がに、山田五十人 大家がに、山田五十人 大家がに、山田五十人 大家がに、山田五十人 大家がに、山田五十人 大家がに、山田五十人 大家がに、山田五十人 大家がに、山田五十人 大家がに、山田五十人 Ø. 館花浪

福工の人 ■歌題照師 (道文良書) 在組

血壓亢進

榮養 不良

適應症

歴長七郎師はこの度特屋大碗次の

| で、やつと食べるらになっためと「見る時ですマストナーで腹紋」 く、やつと食べるらになっためと「見る時ですマストナーで腹紋」 く、やつと食べるらになっためと「見る時です」

致烈を設ひそれによれば一等三 思へば、 ずた不動に居所を襲へた

四十歳、二等二回四十五銭(い四十五銭(い

四五十錢、11等二四五十銭、三第一二十錢、11等二四五十銭、三第一

は奥の方にひつ込んでゐると見え

すでの三日間大日本浪崛記念大成制品では楽乙十月七日から九

浪曲大會 京城劇場の

四巨頭が出演

| 井奈鶯、酒井製の四豆頭の出し路打ち夏山小園、食品利一歩



日本語》日

Good walker

お「金門計ちやね」

理店 st 河原商店

庭 用

升

詣

は

月

0

質脳なき患者は快心を得られよ光明を期し、陳防的効力は披露

合名會 製藥 製品

極に因るものである。

格「ヘ、アーしてその陰災平時ち娘の品でございます」

こうこことは、幸一を人物にす

格『へ、ア、その時分は私も中時

し「明治十年頃でいています」

廓遊原吉京東前

どる特色は刑理条理出

は岩無、初感説、急曲的微量、新じて危険曲

記は極めて安全 治療適し、面も用く

よし『ハイ、それは、今申上げおやったが何ちら人だね』

明發製劑生先榮藤佐長院病原吉

の後漢がには一回用り

す。それに就て御覧に入れるもの

骨と皮ばかりに痩せ細った手 藩々に結び目を無いて取出

|金融命、幸一の無事の心論つ||任納があって、世の中心院で

てこへ不証に現れた魅力少時が

今は何度へ行ってゐるやら、大きなければならのやらになりまして

か話を抱いて、この日本にはこ

暴け、暗い版へ急に日光が**組**

うやら望みがないらしい。 自分が

は尿系の口造、種子表層を附さうとも実際に 所有内服職は如何な理

いめられり

難であります。

を見せて、質めてもらひたいとい て、両も挙行で利能な子であるの分一人の手でこんなに大きくなっ こて、別れた時間にゐた子が、自己でゐる內に、もう一度仁語に合

げて置きますが、最合あなた様 さいますれば、旦那様に一言申 おしなさい―

難なる尿道

内服築では因

この世に何の心死りはございすか 幸一や、お娘にね、 大島伯鶴演 たのだよ、よく旦那様にお願ひ、幸一や、お娘はね、選ぶ向いて 籍『イヤさういふ気の弱いこ り方さへ附きますれば、淑は のでございます、この子の身の にかりともお使いかずつて下さ 村恒美 いっことで

間を往来した女、大阪北の新地で七韓に從つて、西南朝守、顕南のつてをりました。 子何年か前には

およしは質を動れて、死へに耽して、死へに叱

は男嬢ひで評判を取った勝風なお

スツカリ身質が弱ってるたっそ

へ去年の起からの病気に、全く も、長い間の苦労と、心配と

如何で治療は 慢性症共方法 **淋菌の死滅は** 門附近内に流し込むと

しい大人気で飛ぶ様な大賣 「富士」秋の大増刊は素晴ら

だ許さる」のは利尿 として尿道の異物を し困難なら排尿を設

症共治療性出色し素人でも 段療法は 初感染急性症慢性 行最力性ブラオンギン主劑二 期待を貫き安全を本質とす 殺菌の本則原理を用ふる後

し登る機能戦を特色と 選作用腕調後部裏へ押 米如何なる尿道観測も 既に脱む院く逃行せる年を廻、脱道の川面配 され淋糸は消滅する 不可能とした数年数十 慢性淋躍も殺力を期待

の機晶を阻止する作用一夜数日低を算十林道

音楽出的演奏、特殊に於て最良とせられ 観巡各作用は疼痛

瀬 城府旭町二丁目八番地 声 東 東 京 科 電話本局(C)二四九八番 選

医学博士德 永西 山門町四一

り三十篇、誌界稀な壯觀。 後感激質話等々、全部讀切小説、軍國大讀物、戦線銃 おしてく 夏切れぬ中 行ノぜひお早くご覧下さい 白いく一流大家の傑作 急ぎお求め下さい

精力が付く 急性。 慢性。 て滋養満點

而も至

つて經濟的

御取引希望の方は

合溶下福定京東

社會式株酒萄葡黑大

食事が進む 良く風 れる

府室ノ設備有り

丸病院

際記

朝鮮みやけの御用は 海市商會

花玉こそ 用品 の標準

☆質を持ち 而も一個十銭/電質を持ち 而も一個十銭/ を 慣り

個分の合

獨自の原料

金品 個一價正 %四·九九度粹純

する心配がありません ら出したまゝの肌 ヌラついて

② 包紙

まで保ち

決してムダ溶けし 最高の枠練 ダ減り 後間 はせんみご河

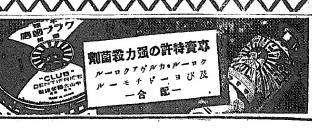
き出れし

●必要なたけの泡がしみじ 花王石鹼は 腕

0

食商潮县社會式株鹼石王花

磨뻐 るすに健強を筬



現行統制法を更に强化

奥地資源開發の基點

ら利原

の五割見當

吱地の不勢を入れて二部 中四級と前止値と同事に 製に當斯も中二四六十六 (収穫型に向止せるあと

Wは生変筋の創れ出すに Nで変換内容

大大原品券舎

まである まである まである

新の踏み逃ぎを患じ致力が自致外れ 一部の領場を出現することになるは必 然をと見れにならの際に申しても立力は耐予 越の来を以つて韓巨を派す名中に なり易いので特に注意を要すると よる主人筋が多い

本の 目下中先の取組機体をは強ってなる 目下中先の取組機体をは強っては 見ると張月が新数の音楽加点面で 見ると張月が新数の音楽加点面で 見ると張月が新数の音楽加点面で 見ると張月が新数の音楽加点面で はそ取引所の機である歌から地方がして はる 世界取引所の機で表す状態に している 世界で表す と 世界取引所の機である 然に 地方 する しまれて おくである

中等部に接触の下放れた。 中等部に接触の下放れた。 一部三部九年40年 一部三部九年40年 一部二部九年40年 一部一部九年40年 一部一部九年40年 一部七部九年40年 一部七年40年 一年40年 十 年40年 十 株り貫力の型(徹底附り三円町) には、長純物金を建すたみを強いる には、長純物金を建すたみを強いる には、長純物金を建すたみを強いる には、長純物金を建すためる。 ので、一人の石をして、空内・100石 ので、空内・100石 ので、200石 受方式 1元000治常六人00万 正米取引開散

労力としては常限の二の締を で放送んであるさうであるか。

は、現在に同に於ける正米の貸出具合 は、ひを見ると重視に音米の混合用から、 場上で主要派が一下九級三甲がから、 の大きない文自求にしても本事主義、 である。 である。 の田鑑りとしては被目別の表記では、 の田鑑りとしては被目別の表記では、 の田鑑りとしては被目別の表記では、 の田鑑りとしては被目別の表記では、 の田鑑りとしては被目別の表記では、 の田鑑りとしては被目別の表記では、 の田鑑りとしては被目別の表記では、 の田鑑りとしては被目別の表記では、 の田鑑りとしてはな日別の異がに、 の田鑑りとしてはな日別の異がに、 の田鑑りとしてはな日別の異がに、 の田鑑りとしてはな日別の異がに、 の田鑑りとしてはな日別の異がに、 の田鑑りとしてはな日別の異がに、 の田鑑りとしてはな日別の表記でし、 の田鑑りとしてはない。 である。 である。 云へ圧重に行き島い相処である。 資を練る事に等らぬとも限らな 資を練る事に乗らぬとも限らな に質問的変込みは却つて自から てある以上余り渡りに後しそれ相場がいつも人気の寝りで動いに、でられる事はないにしてもに乗じられる事はないにしてものしてあるのでそう易々と質力



照論學**考證更 金** 角丹置

暴騰裡に

先限弱含み

に納合すべくがめたにも担心す ため版の加さ着根を全立に至っ ため版の加さ着根を全立に至っ たが版の加さ着根を全立に至っ た事から云本と質分を非確攻撃 する型は守着もない。全がから和 元を盃をには行手順常のから でで乗出さないと理常に勝つて でで乗出さないと理常に勝つて でであるに可能である。 であると同時にこの光質のは である。

は不適等の が開き交換し たのを収慮の がは不適等の でするに見へ をするに見へ をする。 をするに見へ をする。 をを。 をを。 をを。 をを。 をを。 を 受示する事に憂臨し成明く手段質玉を有する者とは早く解むを質玉を有する者とは早く解むを

AT AT

經過に就

を進言したので首相は三十日朝ま

なほ子の場合は適常なる後任者 を得るまで取取ヘナ外角は近衛

被屈陸相、米内海相もこの點 路頭連するものと見られる

ふ辭表を提出

對支機關問題に

正午首相官邸に 近衛首相を訪問、辭表

目も辭表提出す

なものがあり殊に支那事題を契押 要性は半島網際の劉支道田の機運

(政治だ多次の旅游をかけ | 南の指揮する中央直流化、省)、「成治だ多次の旅游を対外、拓「駅に個へ信仰に鉄道中の鑑け研察、製具したものと見てか同日夜より」では観然の選支道田の標準。 | 福山方面よりする東西道即隊の選「東方部隊は追撃。 | 地域あるを郷区・「成治性の美支道田の標準」 | 福山方面よりする東西道即隊の選(東方部隊は追撃) | 近を用鉄し「然に西方へ道田した」 | 「成治性多次の旅游をかけ | 南の指揮する中央直流化、省)、

昆明を空襲し

廿機を撃墜・爆破

定例の面會日

出家鎭脱出の敵

1 C See and 1

が批

- 栗工寺うじて可景伽を酷出「の歌画歌は通江周方筒において忠「数を治せた、今朔深田景像西北方 | 春野証頼側は際先むき埋められたと | 大起脚の網に目をくてり | 七退却中である。我か周山、徳田「を飾いて適岸歌寺の野兵に横続の爺」されば沿と馬目側には、王月六歳の領方画にて同盟韓蔵は三十二 | 上た際は戦を保証を構施れとなっ | 既を振し弾走中の郷大路域の機様 | 池州 - 僧には見事に歌波戦か波討

蘄春街道を退却中

田家鎭占領(紫紫紫)

心退却を開始し

敵信陽方面へ潰走

城海州線

日間に見る実情観によって酸は完

するや東山一川街と手を扱つて沈一貫を下らない。 「省内産部大行山脈の天殿に振っ」長は不幸蔵頭のため肚然た機死を【山西省00にて仕九日尚恩】山一た装中ある雄(天分縣川身)部隊

陸軍被服廠御用品を家庭向にし日本で唯一の專賣特許の防虫劑

たホドチンをお使ひ下さい。

の虫よけには殊に時節杯大切を毛織物、毛皮なのは時代遅れです

出よけにナフタリンや障腦を使

ほし

瀬渡以下二百十一名

|精山の離脱を占據し更に徐家 | あつたものである

河南の敵を急追

はこの際是非水ドチンを御使用下さい。 フタリンを多量に入れて単に喰はれたがお召物に標路ャケの出來てお困りのが、ナ

烽脳の十倍、 ナフタリンの四百倍 値段は樟腦の13以下、而も効力は

陸海軍御用工場 保土谷曹選株式會社製品 本館・県京芝・金 星

い筒せ物が多いですから木ドチョハンの袋に就案特許の穴のなガラス服に入れたバラ物やセ ンの名に御注意下さい

脂じみたネクタイ 汚れた半衿は恥です =簡單に綺麗になる法= 五六・梅田郎 定

ち、被罪が食物に続けなられのみならずベンサン問題の 機能的表する解析の出現的語を重視的變したものですか

関係に陥った押事品であります。

たい・・・ファを行くの目子に関する医療体に関の医療・・・・・ファを持ちらい。 アン森 別事とドイク民国家をのためドイク東二ケ 頭側がチェブを占領するかみ 至バディテン森 別事とドイク民国家

との職業に進力することとなっ

高級系りあか取り

円の攻略機に誘々の武力をた

師團報道部長 岡本少將着任す

御慶事を言上 呈太后陛下に

善後措置を協議す

ツ軍の即時無役的占領を承認する

「ロンドンサス目同盟」来、佛、興、伊恩福が参上17九日ミュンヘンにおいて金熊の副題にロンドンサス目同盟」来ない、しかし今回はムッ ソリー 二首相起され 前途は決して整親出来ない、しかし今回はムッ ソリー 二首相は英佛共同解決案を今後の交渉の基礎とするやう主張するものと縁は英佛共同解決案を今後の交渉の基礎とするやう主張するものと縁は英佛共同解判を表して、英、佛丽國首脳は「ロンドンサス目同盟」来、佛、興、伊恩福が参上17九日ミュンヘンにおいて金熊の副題に「ロンドンサス目同盟」来、佛、興、伊恩福が参上17九日ミュンヘンにおいて金熊の副題に

前途なは樂觀を許さず

相はヒトラー総統の指遣な受職し

宇垣外相突然の降任の望は学島全一文化、毗音、雕芸各部門が

陸軍省佐藤情報部長語る

事務を現地の対支院支局

世界の視聴裡に

|関し昭和上||年七月七日か 一月三十一日及び支那事變が、平九月十八日から十二 間に酸弱したるもののう

萬三百卅四柱を合祀 たこものでも種々の単幅があ であつたが、今般合肥を仰す

一人軍艦等で端州事題に関し

【東京電話】今回会配される 六半島同胞合祀 北支那方面某爪隊迎路

道職義免集料一萬の難と躍襲数日第十四軍(第一師第八十八神)及 影機慶方面より西洋尼亞に進出、 【石家莊二十九日同盟】河南省南

世代業者を救済 愈よ基本調査を開

三一四 (麦升什麼 下安北道柳川郡南面造山

室郷山に関する政策選合により数 之が教育に乗出すこと、なり先つク次年製に伴い物造の値用服制力 の悪跡であるので、本府では底よ

今繁を提示することとなったと解。 香目的に占領せしめなどのソラン にドイツ人地方と見られる地画を

ダラディエ佛首相

恋歌は聴能構成に開戦すべきです。樹花は最を贈る強紅格能取りには郷壁都やベンチンは過去の情報です。耐も

○四・低 中















ため上紙母枝への準備数。同改革は行けれて見られ てゐる。上網母校

我への接近を策す 一派の失意軍人

最近に於ける廣東人の動き

昨年十一日一整一萬一千位 殿造のやうな影響だ花街には

使東 地方の知識問状及び

州令發布前の 途や辿り用地不是を楽し **輸出許可を要望**

朝鮮綿糸布商聯合會

のモタブ

野、種級競技の影給は凡ゆる なさる頭が上り流視。頭原用 | 中五國、市場へ大宮メース三子二官所で婆希以向に捨て觀覚症。翻天作へ十五宮メース七子九宮三紀系作所場合守では、不年七 | 山の日部郷すとの引合つき、この紀条の 程準能を行ふところあつた。 てゞあることとで輝之排涕られて明を要説申請すること、 な。 が北支へ通田したのはこれが始め 州 十五四、古のへ六四メース三子 八百一面が製田された、静産場で 于九百十六三回から 単級等は去る「十日経過の二位 鮮銀券小膨脹 但今後縮少の一途

北京。或は南京政府同様の

朝鮮燐寸北 最初廿一萬打

八月三十日から九月卅日

集期

鉛 各道府郡島邑面。後接新即駐むよび各盟

他耕地農作

家畜の流失、埋役、道路、橋梁堤防の流生家屋の流失、倒費一萬一干七百七十七戸、

流失決潰等そ

害義捐金募集

灣朝鮮社會事業協會

朝鮮社会事業協合および各道支部。

付品

高 寄 附

金

後次の心身の上に及ばす と別果とは別り知るべからざ を受けている。この同な ならず、質問的な技能の作 ある。武騒のための毀音と

たので地元有選は1石1日の到策 芸術者への

密生する榧の恋

| 大学特

派員記:

· 京· 京 五 駅

◇國民貯蓄は保険から

和生命

防波塩を築造し、その用地を分で現在の市標地の倍にする同時

力百六十萬トンあり、年平均三割 が、現在三貫米の閉度に出したといれます。 米や個下げればならぬので何相當 言っ、然し同地方一帯は六、 のだけに急速な事業迄分に努力し



割五分操短に緩和

数である派州国に近いた

ナショナル・

サンドポンプ

則してるる。 夕刊後の市况

納合 先

四年振りに

京城に歸る譯だ

館行美談募集一川の協和

竹一行は城山浦を後 ことが現在の部州島民にとつて1

に務州位に向つて正

番大切なことではなから

砂利·ゴミ揚水用 大阪定川製作所製 就· 即河6 秋 友 苗 行 機 械 部 亚· 型1132·688

四时・六时ベルト掛入康 Ŧij 振巻口座 東京 一三五東京市神田區小川町三ノ六

文 館

同

合理化、計算組織の統一、經營・市者最大の關心事である。その一 市場最大の關心事である。その一 も場合如何にして原價を切下ぐる場合如何にして原價を切下ぐ時局は工業會計の組織、殊に統時局は工業會計の組織、殊に統 B-K整然・電筒 II-40 巻-1四 翻線網 土岐政藏譯著シュマーレンパツハ原落

生篤學の學一の邦人門本書をおい の統一は のでは がでは が では と

拔 次 目

簿記

前半時土改工業 要提携性の政治が関係という。

建田寄太郎 三輪 五 富 & 原 優 計 原 優 計 原 優 計 會工 計業 寶 務 算 概計算の徹底的語解 工業調料の徹底的語解 誌

定が 空間をサートの 一本の内 一人の責

新

事

務

必

携

遊を 附求 城支部 三〇四三番

三五五

本社取扱献金

| 授申申

惠門

藥

有田ドラッ 有田ドラッ

東の世代別へ、大田の一十五四

有田音松責任製劑

醫醫 關院

中ドラック學院所を訪はれよ 部の特徴である 腹頭して何些の制作用なきが本

龍井神

病境。

究最内

置照内景景當 ん病ばい毒は

か

土四六五番(自宅用)

何なる薬剤を見し良とする

有 田 音 松

完全心治 Ą

育田ドラッグ配留主

の京城ラグビー界 た明大の投手陣 京 態々あす感激の熱球譜 社に

薬の表質者快全 1個に報と式 無に依るのであ 信用が作用の有 する感効如何と がある 二百万もの相違 斯への旅く 左二一開主張

が、 を計作用のないものが優異観で、 定つて他我も許く、 治のである

二〇四八京東替振•目丁七橋新區芝京東 發祉造改

地在々所売専グッラド田有・

優美さと新鮮

【第十局】

實驗の結果が証明

校

[3]

aosa: (6) zaeos

味料の

京城女子實業學被一石村キクミ先生談

心得たい醤油と砂糖の使ひ方

は徴兵に合格するでせらか非 腋臭に悩む

【答】「抗比炎及び結石等の

長生する仙人の様に

ま◇た

械店

堂本 店

様になり、指からと多が十四年人官気は

資理サイベン島、精他質質店

體重も増えた







→ 25 前 青 精 本 养 酶





小食 舖 本 二町紅城東市阪大 房 藥 馬 一 井 中

1/L

ボンプ機手 扇印、※印 工作機械八 最モ信用アル **煖房、給水用品** Y. 藤花印 安藤商 機商店 属本町三 1 大阪市出花属 1 福島中三丁目一九 (耐ビル内) 工 毎 和歌山市杉ノ店欄一丁賞 面會

曹及の會







疑つき聴く夢ばかり見て居る 頭ボンキり、血色が膨れない

左記の方はぜひ御試しを



氣分が不愉快で根氣に**でしい**

肩コリ、耳鳴り、目のカスミ

めまひ、動悸息切する

味い刮目の

の回顧















慶北漁聯で濱田製氷買収

やつと交渉纒まる

かされる純情 誰にも知られず一年の間 神丽に額づき境内を清掃

强敵天津栗の驅逐

父通の大動脈

于萬圓の大計畫漸次具體化

島麓立氏二女孫常小郡四年生命」も癸寅(清掃議りに大いに歌昭し、井色)邑内水理里科理縣松月野「美りや」、ことは果婦以来乙女心に

内地の味覺界を獨占すべく

本型量を を が病事門 (304)

塩井皮黴科

淋疾·微器 黑脏器

能コムラ病時

を撲滅せ

を去れ



常時子の活動に難へら

明解中央無點做 上的手級股票的 上的手級股票的 上的手級股票的 一套以上を行之者。 一套以上を行之者。 一套以上を行之者。 一套以上を行之者。 一套以上を行

京日案內

東京 守切番輪りたし、一番とこの番が、 いまればの は でありました。 で切番輪りたし

特別案內 集金員募集

療に 心なれ

帯は縦に大きく、五位が順内に群点であても る部分が作して行く いぶ病気は、備かの 新 集 空水质作品 實人

正とい連伸、正しい治したい。俳上、正しい て、患者言すの熱心

化たった他点に却 でをいい出るもので

して行き

。治病上の時間や用

國

の鉄道による場合が

不熟心に彼えものであ 時に患者自身の**地歴と**

do de

戦死した不良兒 世の親よ!何が彼をこ

れ窓に顕激させたか?

る解説院に収容されてることの解説を組んであたといよ。 脱粉伊太村のミラノ他にあ へあればボロノーになったも サドといふか年は、全く手の一不段の彼が鞭撻へ張た動物は

で思想の限りを盛してるたが、て薩默、総に出他なを表願し

カー階級したとか、咳は酸な、た一葉曲のが、それは日本に眠つは微は咳痰酸かにアメリーや見いを疑問が年に雌化させ よつつり得えてしまった。世 き既多のる関でものる。 たのであった。手におへない

である」と。

題者以「明は必ぐ治

ではなってし

原の取るの話によると暇る。原和する。 数期出て人を文徴かした。 ればける時期時は底の**の対を**

ところが、日後ピアヴェ戦

へ神をない、時が吹つた。

が散析出て人々を扱かした。

創立 明治三十二年 京城府南大門通二丁目

◎ 蛛 朝鮮商業銀行 斯洛取匈役 類

毒 しつ年、ひた森田寺、清海 病に

級化症、便 郡 宝の住場。「ウィナスの住場。」のが、 四 巻 郷

宛ら今樣水戶黃門

石割りに知事さんの指導ぶり

独国城市方野夏島 所及から衛作管内の事態無限のため二十三一登録さしの選挙ののち、

激した先生達が

即座に一千圓寄附

通八十零·九十零 不知。 「報」 「報」 「報」 「報」 「記渡町三丁目

100mmの 100mm 100mm

疲勞回復に

HV 690

より健康により活動的に業務に精勵出來るようハリバを常用して下さい けたり、かぜを引いたりしたのては大切なご奉公を盡せません。何人も 今や吾が國は總ての人々が健康であるを必要とする時代です。病氣に負

はれる?

の食物から自由に得られますが、弦にどうしても充分ました。含水炭素や、蛋白質、脂肪の三条養素は日常過ぐる數年の間に、築養劑に關する觀念が全く一變し 要とするに過ぎませんが、若し必要量に滿たないと、 に得られない貴重な祭養素 イタミンが存在することが判明致しました。 いろくの病氣を誘發したり、治癒を永延かす ……それは極めて微量を必

非常時には数倍要る ヴィタミンは吾々が健康でどんな食 合れるもので足りますが、一たび病氣に罹るとか、お産前後のやうに一

々の障害を恣起して健康上に多大の障害を與へることになります。. (いま) なばして健康上に多大の障害を疑べることになります。 若し補給が足りないと種ミンの演習は平時の何倍も多量となりますが、若し補給が足りないと種 養補給を生理的に必要とする場合など、所謂健康上の非常時には ヴィタ 人分の禁養を一身て補給する場合とか、發育期の見童のやうに多量の榮 る|ヴィタミンにはADEの如く油に溶

ものとありますが今日最も多く人口に膾炙され、且つ腹く質用されるも

」けるものとBCのやうに水に溶ける

力

を強

め

や病蟲の侵蝕を防止する餓きがあり、呼吸器の暑い人々に用ひられますのは、AとD、乃ち肝油です。肝油は皮膚や粘膜の自衞力を强めて病菌のは、AとD、乃ち肝油です。肝油は皮膚や粘膜の自衞力を强めて液菌 に於ても愛用されて居こ最大の保健劑です。 ません。多数の臀家によつて盛んに推奨され、且つ一般の家庭 多くの人々に、且つ大量に用ひられてゐるものは他にこれを見 用され、總ての禁養劑を通じて恐らく肝油ほど全く無條件で、 應用は一向に膨らないばかりか、洋の東西を通じて多々益々汎 肝油が用ひられ始めてから旣に數十一百年になりますが、その

日号 小兒·····一粒

東首戦 十周五十銭 東首戦 十周五十銭 大人……四粒

> Dとの最も豊富なる給源で 家を一定の數字で正確に何 の質効が明らかにされたこと」、且つこのヴィタミン含量の多 殊に過去數十一百年の間 めに益々信頼を大ならしむるにいたりました。 つた肝油が、 近年ウィタ 像示する單位の測定法が決定された♪ 、ンの研究が長足の進步を遂げ、Aと あることが闡明され、科學的にもそ たい實驗的に効果が認はれるに止ま

百倍濃

ンを含む高級肝油が發見され一日十瓦から三十瓦の大攝服用の必要があ つたものが僅かにその數十分の一で同一効果を擧け得る樣になりました 一ばん良いと信ぜられてゐた鱈肝油に比べ數十一百倍も濃厚にヴィタミ 就き比較試験が行はれた結果今まで のようとはより、種々の魚肝油に

ૃ 服 \Diamond

得て、何人も喜んで服 いのとが缺點でしたが 人も異議なきもの、たじ量が多いのと臭くて服みにく に相當するADを含み ものがハリバです。僅 3 ます。肝油の効力に就いては何 用し得るようになりました。 か小豆大の一粒に一盃の鱈肝油 今や唯一の缺點も完全に除き で内柔外硬の糖衣粒としたこの高級肝油を特許の方法

もそのスタートである母體内と乳兒時代に決定されるもの それは第一に姙娠授祭 後年に到っては綿ひは容易でありません。 乳中の母親です。健康なる體格はいつ

を触されています。これを防ぐには皮膚と呼吸器粘膜とを丈夫では、 *** 次は發育期の兒童です。この期には種々の病蟲や、病菌に にして自衛作用を強い めて置かねばなりません。

々人るすと要必をバリハ

庭でも、健康増進のために一粒肝油ハリバが盛んに用ひら 第三にはかぜを引き易い人々です。結核に罹らぬよう、 れるのは以上の理由 呼器の防壁を常に强化することを要します。學校でも、家 によります。

店面郎三元邊田諡 可本區橋本日市京東

店商衛兵五邊田譜 叮修道區東市阪大

航空氣象施設に

川野仁川觀測所長の着任談



中山質價特り 上圆三

21週間 2 週休養を必要ごする、劇務に従事せられ、間位向上ご子女の健康を顧念せらる方見應して設計せる理想的保健郷で以際は國策に沿ひ大仁川府是に松鳴は國策に沿ひ大仁川府是に松鳴は國策に沿ひ大仁川府是に

松鳴遊園京城出張所









腐泌尿科

芯から治療する

皇漢祈療樂

不壤地方法院

マカ西カラ議決スパコトラ目的ト権債務/関帝・爲少且魔衛員ヲ婚育假排済果含ハ酸附許・對スル傳

武裝せる軍樂手は柴田伍長

を留せられて内外に配信を高いつくもの。 の力器を顕立を放けれたとう気に関する の力器を顕立を放けれたとう気に関する の力器を関すると、不同は利利 人をは「日と見く御展用あれ、不同は利利 の力器を関する 「揺む人、ウミ、血ウミ、川痛 古古を日当れが柔さ歴典りが駆れる、ウス・一種の が取れる、 は 西東、 目分十錢

西州門町47(教判所裏通)

輩話(光)Ⅰ960昔



し男泣きの涙

野野野 富久屋出版部の

・ NRW ががず出いには、 ・ NRW ががず出いには、 ・ NRW が いまから、 ・

に就いて質例十数種を現げて詳述に就いて質例十数種を指げて、金請けいがとも言ふべき糖成書で、金請けい。本みで吸引した人は一人もない。本ない、只没然と金を儲けたいと言

が殖の早道

公

生 日

四六戰五十員 即手代旧列

京 城 数 映 社 京 城 数 映 社 京 城 数 映 社 京 (福建参る) 方 原原県石町一七七 京原県 (福建参る)

十六ミリ映寫機

託兒所、嬰兄院等の設立も計畫

又何年掛るか。 でなの一部) 発産増殖の秘訣三ヶ條・金 対の信係・貯める事と種やす事の相違點・利 対の信係・貯める事と種やす事の相違點・利 対の信係・貯める事と種やす事の相違點・利 が関いては、金の勝かせ方・投資の比較割 が関いては、金の勝かせ方・投資の比較割 が関いては、一部)、発産増殖の秘訣三ヶ條・金

銃後愛に輝く高橋夫妻の後日譚

一見を返

いかはい が設け、 下及援野品店にあり

9

養婦れをなるとれ 京屋指了八十月二月五月 気持をくめいまるさる

原京卻田花房町 山崎 電 國 虚

A CONTRACTOR OF THE CONTRACTOR

美影

しかだるよの